

隠岐の島

お
隠岐の島
広報

2011

9

特集

環境にやさしいまちを目指して

平成23年度隠岐の島町成人式
大相撲八角部屋隠岐合宿

伊賀神社夜宮相撲大会

7月14日

幼い子どもから大人までが参加し、会場を沸かせました。

(原田常設相撲場)

環境にやさしいまちを目指して

特集

私たちの生活で毎日発生するごみ。

平成21年度に隠岐の島町で排出されたごみの量は、1日当たり約22t、年間7,868tにもおよびます。

豊富な自然に恵まれた隠岐の島町を後世に引き継いでいくため、今、ごみの減量化に取り組んでいくことが求められています。

循環型社会の実現に向けて

私たち人類は、物質的豊かさを追求し続けた結果、大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会が形成され、廃棄物の増大、資源の枯渇、地球温暖化等に象徴される環境負荷が深刻な問題となっています。

これらの問題を解決するためには、住民、行政、事業者が環境問題の重要性を認識し、それぞれの役割を果たして、環境への負荷の少ない循環型社会の形成を実現していくことが求められています。

このような視点に立って、現在本町では、ごみをはじめとする廃棄物等の発生を抑制するとともに、排出された資源物の再利用や適正処理の取り組みを進めています。

一人当たり年間約500kgのごみを排出

本町のごみ総排出量は、平成21年度で7,868t、この内、収集ごみ量は2,905t、直搬ごみ量は4,963tとなっています。

ごみの総排出量は平成19年度で若干減少したものの、その後はほぼ横ばいとなっており、ごみの減量化が思うように進んでいない状況にあります。(図1参照)

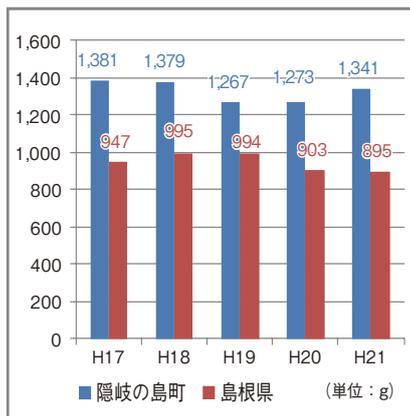
また、平成21年度における一人

一日当たりの平均排出量は、収集ごみと直搬ごみをあわせた総ごみ量で1,341gとなり、一人が年間約500kgのごみを排出している計算になります。

この数値は島根県平均(895g)を大きく上回っています。(図2参照)

また、ごみを処理する年間経費は平成21年度で約2億7千万円となり、町民の皆様一人当たり換算すると年間約1万7千円の経費を必要としています。(図3参照)

《図2》1人1日当たりのごみ排出量の推移



《図1》隠岐の島町のごみ排出量の推移





島後清掃センター（岬町）：町内で発生する可燃ごみ処理施設として平成5年に開場しました。整備後18年が経過し、平成21年度までに約10万t以上のごみを焼却してきました。処理能力も限界が近付いており、施設の延命化が必要となっています。

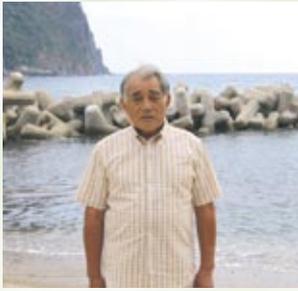


島後リサイクルセンター（今津）：不燃性ごみの減量化と再資源化を図る施設として、平成13年に開場しました。手前は今後30年程度の埋立処分が可能と見込まれる島後一般廃棄物最終処分場。

自分のごみに責任をもつて

本町のごみ処理に要する経費は町民一人当たり約1万7千円もかかっています。

この内全体の56%が家庭で発生するごみであり、特に生ごみをどう処理していくかが課題だと考えています。生ごみの量を大幅に削減できる設置型コンポスト（※1）などや電気式生ごみ処理機を広く住民の方々に普及していけば、家庭ごみの減量化が進んでいくのではないのでしょうか。



隠岐の島町
廃棄物減量等推進審議会
会長 梶田豪介さん
(大津久地区在住)

私は、「環境モニター（※2）」

として、他のメンバーと年4回程度、不法投棄防止のための島内巡回を行っています。今なお島内のいたる所で不法投棄が行われています。隠岐のすばらしい自然環境を守るため、この不法投棄の現状を少しでも多くの方々に認識していただき、不法投棄がなくなっていけばと思います。

住民の一人ひとりが自分のごみに責任をもつていただくことが、ごみの減量化につながっていくと思います。また、近年海岸の漂着ごみや流木などの処置が深刻な問題になってきています。隠岐の島町は観光地でもあるので、この問題に対する行政としての支援策を検討していただきたいですね。

【用語解説】

- ※1 コンポスト…生ごみなどの有機性廃棄物からつくる堆肥、または堆肥化を図る方法。
- ※2 環境モニター…町長の委嘱により、不法投棄の監視等を行い、自然保護や生活環境の保全に努める者。

可燃ごみの5%削減を目標

本町では、平成17年3月に、排出抑制及びごみの発生から最終処分に至る、ごみの適正処理を進めるために必要な基本的事項を定めた「隠岐の島町一般廃棄物処理基本計画」（平成23年3月改定）を策定しました。

この計画では、平成31年度の収集可燃ごみ・直搬可燃ごみの排出量を平成21年度比で5%以上削減することを目標としています。

ごみ減量は家庭から

ごみの減量を進めていくには、まず各家庭で、ごみをつくらない生活に心がけることが大切です。

そのためには、第1に、レジ袋やブックカバーなど、すぐごみになるものを家庭に持ち込まない「リデュース」。第2に、一度使用したものを家庭で繰り返し使う「リユース」。第3に、資源として再利用する「リサイクル」。これら「3つのR」を基調に、日頃の生活様式を見直す等、ごみ問題に対する意識を高め、町民の皆様一人ひとりにごみの減量化と再資源化に取り組んでいただきたいと考えています。

きっかけはマイバッグ

こうした取り組みの中で、「レジ袋を断る」「マイバッグを使う」ことは、他の人にも見える行動です。目に見

《図3》
ごみ処理経費及び1人当たりの経費の推移



資料：「隠岐の島町一般廃棄物処理基本計画」

レジ袋を削減するとどんな効果があるの？

日本で国民1人あたり300枚近くレジ袋を使っているといわれています。

ゴミの減量化！

隠岐の島町で1年間に使われるレジ袋をゴミの量に換算すると？
8g×300枚×15,700人=38t
【ごみ収集車19台】の減量化になります！

石油資源の節約！

隠岐の島町で1年間に使われるレジ袋を石油に換算すると？
18.3m³×300枚×15,700人=86,200ℓ
【ドラム缶431本】の節約になります！

地球温暖化の防止！

レジ袋の製造や焼却のときに排出される二酸化炭素の削減につながり、地球温暖化防止に役立ちます！

まずマイバッグを持つてお買い物をしてみませんか。流れとなります。

はじめは一人ひとりの小さな取り組みも、それが全ての町民の皆様に広がれば、左図のようにごみの減量化が図れるばかりでなく、地域の環境を守り、そして地球を守る大きな流れとなります。

日常生活の中でそれが当たり前のことになるかもしれません。レジ袋の削減は、町民の皆様誰もが簡単にできる環境に配慮した行動のひとつです。

エコポイント事業をはじめました

本町では、一人でも多くの皆様にノーレジ袋（マイバック）運動に取り組んでいただくために、昨年10月から「エコポイント事業」をはじめました。

- エコポイント事業の内容
- ① 「エコ隠岐Shop」にて、ポイントカードを配布しています。
- ② 「エコ隠岐Shop」にて商品をお

買い上げの際、レジ袋を辞退された場合に、お買い物1回につき1ポイントをストックいたします。（同じ店でのお買い物は1日1ポイントまで）

- ③ 10ポイント貯まったポイントカードは「エコ隠岐Shop」にて特典（町指定のゴミ処理券100円）と交換いたします。

また、回収済みのポイントカードの中から年4回（4・7・10・1月）抽

選にてさらに特典を受けられます。（事業開始から現在まですでに3回の抽選を行っており、9名の方が当選しています）

- 「エコ隠岐Shop」とは「エコ隠岐Shop」は、買い物かごや買い物袋の持参を呼び掛けるなど、使い捨てレジ袋等の削減に努めている店舗です。
- 「エコ隠岐Shop」へ新たに3店

舗が参加し、全部で35店舗になりました。

- ◆ 新規参加店舗
- ・ 産直問屋しおさい（津戸）
- ・ あずま家具住建センター（城北町）
- ・ 松屋商店（原田）

■ お問い合わせ先
 隠岐の島町レジ袋削減推進協議会
 （役場環境課） 電話2・8565

①マイバックは折りたたんでお買い物しましょう☆

②会計機の商品を移し替えてもらう方のカゴにバックをセット☆

③お会計が終わったらカゴからバックをはずして持って帰るだけ☆

④こちらのカゴにセット!

カゴにセットしないうちもレジを通してからマイバックを使いましょう。

【エコ隠岐Shop一覧】

◆サンテラス(株)◆(株)ジュンテンドー◆島後生協◆(株)スマイル◆(有)かみや◆新屋敷商店◆齊賀商店◆フードショップふじた◆吉井商店◆隠岐農協（大久）◆隠岐農協（布施）◆隠岐農協（中村）◆ブックセンタージャスト◆水原商店◆TORAYA ◆とら屋商店◆五賀屋商店◆西屋商店◆栄屋商店◆齋藤薬店◆おもちゃの店にしお◆(有)武田商店◆(有)長谷川喜一商店◆松野生花店◆ヤング毛糸店◆海老屋酒店◆門脇食料品店◆赤ちゃん屋◆熊田屋商店◆原商店◆あんぎ市場◆石橋屋商店◆産直問屋しおさい◆あずま家具住建センター◆松屋商店



隠岐の島町
 レジ袋削減推進協議会
 会長 松田照美さん
 （港町地区在住）

ごみ問題に対して一人ひとりが理解を深めることが大切

先般実施されたアンケート調査ではマイバック所持率が8割を超えるなど、ノーレジ袋（マイバック）運動に対する消費者や事業所の皆さんの意識が変わってきたように感じています。ごみの削減とマイバック運動は、推進協議会が、ただ何気なくティッシュ配りをするのではなく、町民の皆さん一人ひとりに対して「何故レジ袋削減が大切なのか」を問いかけて理解をしていただくことが重要だと思っています。

私自身、レジ袋削減推進協議会に身をおいて日が浅いので、組織の内容が見えていない部分もありますが、推進協議会一つ一つの団体が、今一度真剣に取り組むことを再確認する必要があります。

ノーレジ袋（マイバック）運動に対して「私一人ががんばってみても仕方ないんじゃない。まあいいか。」と1万6千人の町民の皆さんがそう考えたとしたら、とてもごみの削減どころか、山や谷は不法投棄が増え、生態系はどんどん壊されていくと思います。

いろいろな人達（各種団体）が、いろいろな場所で「ごみを減らすにはどうしたらいいのか」をお互いに話し合いながら理解を深めていくことが、ごみの減量化につながっていくのではないのでしょうか。

隠岐の島町成人式2011



みんなが集まったの記念写真で笑顔みせる新成人の皆さん

社会人としての、新たな誓い 隠岐の島町成人式が行われました

8月15日（月）、隠岐島文化会館で隠岐の島町成人式が開催されました。今回は、126人の新成人（対象者196人）が参加し、新成人としての第一歩を踏みだしました。

式典では、松田町長の式辞に続き、来賓の山口克秀先生（新成人が中学生の時の都万中学校校長）が、「皆さんは大人の仲間入りとなり、選挙権も与えられ、社会に対しての責任も生じます。これからは、日本を背負う一人の大人として、大きく羽ばたいてほしいと思います。」と激励されました。



祝辞を述べられる来賓の山口克秀有木小学校長



新成人を代表して謝辞を述べる森綾香さん

新成人を代表し、現在、隠岐共生学園第2保育所に勤務されている森綾香さんが、「社会の一員として貢献できるよう、自分の行動に責任を持ち、新時代の担い手として向上心を持って様々なことに挑戦していきたいと思います。また、ふるさと隠岐を忘れることなく誇りに思い、期待に応えられるよう努力して参ります。」と決意の言葉を述べました。

式典に続いて行われた交流会では、懐かしい友との久しぶりの再会を喜んでいました。



式典後の交流会で再会を喜ぶ新成人の皆さん

行政

かわらばん

「ねんきんネット」サービスが
始まりました

◆「ねんきんネット」は、インターネットを利用して、いつでも、最新の年金記録が確認できるサービスです！

24時間いつでも、「ねんきん定期便」よりも新しい年金記録を確認できます。今後、「ねんきん定期便」をインターネットでお受け取りいただくことも検討されています。

◆記録の「もれ」や「誤り」の発見が容易になります！

年金に加入されていない期間、標準報酬額の大きな変動など、ご確認いただきたい記録が、わかりやすく表示されています。

◆「私の履歴整理表」で記録の確認が容易になります！

画面の指示に従って、「私の履歴整理表」がご自宅で簡単に作成でき、年金記録の確認に役立ちます。

◆将来の年金額が試算できます！

「年金を受け取りながら働き続けた場合の年金額は」といった知りたい情報をご自宅でご覧になれるような機能を、平成23年秋以降どんどん追加していく予定です。

◆ご利用には登録が必要です。

左記、日本年金機構の「ねんきんネット」サービスのページからご利用登録をしてください。



詳しくは、「ねんきんネット」
で検索
(http://www.nenkin.go.jp/n_net/)

◆インターネットができない方も利用できます。

自宅にインターネット環境がない方も、役場本庁でねんきんネットサービスを利用することができます。

役場で利用される場合は本人確認が必要です。免許証等の本人確認のできる書類と、年金手帳、認印をお持ちになって、左記までお越し下さい。

※本人確認のできる書類の例
運転免許証・健康保険証・住民票の写し・住民基本台帳カード・パスポート・障害者手帳等。

■お問い合わせ先

役場町民課国保年金係

電話 2・85660

新たな農業委員会委員が 決定しました

農業委員の改選にともない、8月1日付けで新たな農業委員が選出されました。任期は3年間です。【会長：齋藤 博】

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」に基づき市町村に置かれた行政委員会で、農業者の代表機関として、農地の確保及びその有効利用に努め、農業生産力の

発展及び農業経営の合理化を図る組織です。主に、農地の売買、貸借、転用などの審査を行うとともに、農業者及び集落の声を、農業政策に反映されるよう、その推進に努めています。

※農地等に関する相談は、最寄りの農業委員もしくは農業委員会事務局まで、お気軽にご相談下さい。

■お問い合わせ先

隠岐の島町農業委員会事務局
(役場農林水産課内)

電話 2・85663

氏名	住所	担当地区	区分
1 藤野 裕之	中村	元屋・中村・湊・西村・伊後	選任(土地改良推薦)
2 野津 嘉也	都万	大津久・那久・油井・蔵田	選挙
3 小坂 利孝	那久路	小路・那久路	選挙
4 横地 修	平	平・池田	選挙
5 岸根 伴都	卯敷	布施・卯敷・飯美・大久	選挙
6 眞野 明夫	原田	原田	選挙
7 谷口 正	下西	下西・西田・田井・岬	選挙
8 八幡 晃二	代	代・北方・南方・福浦	選挙
9 瀧本 孝信	久見	久見・向ヶ丘・山田	選任(農協推薦)
10 齋藤 博	加茂	加茂・箕浦・今津・崖浜	選挙
11 満田 彰彦	上西	歌木・津戸・蛸木・釜屋・中里・西里	選挙
12 奥 正稔	都万	歌木・津戸・蛸木・釜屋・中里・西里	選挙
13 齋藤 律子	都万	森里・砂子谷・向山・上里	選任(議会推薦)
14 藤野 憲子	東郷	東郷・飯田・犬菜・釜	選任(議会推薦)
15 村上 三三郎	郡	郡・苗代田	選挙
16 村上 義成	有木	有木・旧西郷	選挙

ライター規制が 始まっています

子どものライターを使用した火遊びが原因と思われる火災事故が多発しています。

◆販売が規制されます

平成22年12月27日よりライター規制が開始され、平成23年9月27日以降はPSCマーク(※)が貼付されていない規制対象ライター(使い捨てライター等で燃料の容器にプラスチックを用いているもの)は販売することができなくなります。

※PSCマーク：消費者の生命・身体に対して特に危害を及ぼすおそれが多い製品について、国の定めた技術上の基準に適合した旨を示すマーク。
PはProduct(製品)、SはSafety(安全)、CはConsumer(消費者)

◆各家庭での注意が最も重要です

- ライターによる火災を防ぐために：
 - ①子どもに触らせない。
 - ②子どもの手の届かない場所に保管する。(50度以上の高温・長時間の日光にさらされる場所
所に保管しない)
 - ③理解できる年齢になつたら火遊びの危険性を教える。
 - ④不要なライターはきちんと処分する。



◆ライターは正しく捨てましょう

●本町での処分方法

- (1)きちんとガス抜きをして下さい。ガスを抜かないまま処分すると引火し、爆発する等、大変危険です。

【ガスの抜き方】

- ①周囲に火の気のないことを確認する。
- ②操作レバーを押し下げる。着火した場合はすぐに吹き消します。
- ③押し下げたままのレバーを固定します。
- ④「シュー」という音が聞こえれば、ガスが噴出している。聞こえなければ炎調整レバーを最大に行います。
- ⑤この状態のまま付近に火の気のない風通しのよい屋外に半日から1日置きましよう。
- ⑥念のために着火操作をして、火が出なければガス抜き完了です。
- (2) 不燃物として、処分して下さい。

■お問い合わせ先

●ライターの廃棄方法について
役場環境課清掃施設係

電話2・6303

●ライター規制について

島根県消費者センター

電話0852・32・5916

役場企画財政課企画調整係

電話2・8566

減塩をこころがけましょう



汗をかく季節が続きますが、必要以上の塩分の摂取には気をつけましょう。

◆必要な塩分量

「熱中症予防に水分と一緒に塩分をとろう」とテレビなどで、報道されていますが、普通の生活で汗として塩分が体外に排出されるのは、1日2〜3g程度といわれています。

町の栄養調査結果では、1日平均10・2gの塩分を摂取している結果がでており、3食をきちんと食べておられる方は、食事だけで、十分に必要な塩分は摂取できていると考えられます。

◆摂りすぎには注意

熱中症予防として、その上に、塩分をとってしまうと、塩分の過剰摂取となり、高血圧や、動脈硬化などを招いてしまうこともあります。

激しいスポーツなどをする人、多量の汗をかく人以外の方は、減塩を心がけることが大切です。

◆減塩のポイント

- ①ラーメンやうどんなどの汁は残す。
- ②かけしょうゆよりもつけしょうゆにする。(そうめんなどもつけをぶっかけにしてしまうより、つけて食べる方が減塩)
- ③香辛料(唐辛子、こしょう、わさび等)を上手につかう。
- ④酸味(酢やレモン)を利用する。
- ⑤香味野菜(生姜、にんにく、ねぎ、しそ)を利用する。
- ⑥市販粉末のだしを控え、天然のだし(いりこなど)を利用する。
- ⑦練り製品や加工食品はなるべく控える。
- ⑧和食に偏らないようにし、炒め物や揚げ物など油も上手に使用する。(煮物などより、油を使用する調理法の方が塩分が少ないです)
- ⑨漬物は、なるべく控えるか、食べるなら浅漬けを選ぶ。

※野菜や果物に多く含まれるカリウムは、余分な塩分を体外に排出してくれる働きがあります。



ゴーヤにはカリウムが豊富に含まれています。

■お問い合わせ先

役場保健課健康係

電話2・8562



隠岐の島町教育委員会(会事務局)

電話2・2206 (代表)

地元産材を使った机で学習を

この夏、教育委員会では、町内全小中学校の机の天板を隠岐産の杉板に交換する作業を進めています。

学習教材が、B5版からA4版に変わり、今まで使っていた机では手狭になり、集中して学習に取り組めない事から、天板をより大型の物に取り替える事にしました。子ども達には小学校入学時から中学校卒業まで同じ天板をマイ天板(自分専用の天板)として使ってもらい、卒業時には、小中学校9年



新しい机で授業を受ける北小学校6年生の皆さん

間の思い出の詰まった記念品として贈る事を考えています。

また、地元産品を利用することで、ふるさとへの愛着を持ち続ける事を願うと共に、物を大切にすることを育てるため、素材は隠岐産の杉材にしました。

将来、大人になった子ども達も、自分が子ども時代にも使った懐かしい天板を再び眺め、楽しく、時にほろ苦い少年少女時代の記憶がよみがえり、それによりふるさとの自然や人々を思い出すことでしょうか。

今後も、強くやさしく、思いやりのある「隠岐びとの心を持った」人間に育つよう教育環境を整えていきます。



写真上：取り換え前
写真下：取り換え後

新しいALETのメリッサ先生を紹介しします

英語の補助を行うALET(外国語指導助手)として、エリザベスさんに代わり、新しくメリッサさんが8月から隠岐の島町に赴任しました。町で見かけたときは声をかけて下さい。



メリッサ・ハントリーさん
(Melissa Huntley)
1988年8月7日生まれ
アメリカ アイオワ州ストームレイク出身
アイオワ州ブエナ・ビスタ大学を卒業

メリッサさんにお話をお伺いしました。
Q 出身はどちらですか？

私は、アメリカ合衆国アイオワ州ストームレイクの出身です。アイオワ州にあるブエナ・ビスタ大学で、哲学と宗教、心理学を勉強していました。



Q 家族は何人いますか？

家族は5人います。両親と姉と弟がいます。お姉さんは結婚していて娘が一人います。ペットは犬が2匹、猫が1匹、馬が2頭います。

Q 好きなものは何ですか？

好きなものはたくさんありますが、その中でも一番好きなものは空手です。ご飯(白米)を食べることも大好きです。空手では、全米チャンピオンになりました。

Q メッセージをお願いします

私は、まだ日本語が少ししか話せませんが、許してください。隠岐はとても美しく、皆さんすばらしい人ばかりです。海の近くで生活できるので、とても嬉しいです。私に色々教えてくださいね！

晴れ舞台に3名の選手が出場 「わんぱく相撲全国大会」

7月31日に東京の両国国技館で「第27回わんぱく相撲全国大会」が開催され、本町を代表して小学生3名の選手が出場し、小学校6年の部で松井孝弘君が見事ベスト8まで進出しました。

この大会は、全国の小学4年生から6年生を対象とし、全国各地で開催される予選大会約4万5千人の参加者の中から勝ち上がった代表選手が、各学年のトーナメント形式で競い合う、小学生対象としては最大規模の相撲大会です。

この晴れ舞台で代表の3名の皆さんは、日頃の稽古の成果を発揮し力強い取り組みを行いました。



大会に出場した3名の選手の皆さん
写真左より、松井光次君(西郷小5年)、
松井孝弘君(西郷小6年)、滝本大樹君
(五箇小4年) 両国国技館にて

科学のおもしろさを体験！
「NECガリレオクラブ」開催

7月11日、五箇小学校で「NECガリレオクラブ」が開催されました。

「NECガリレオクラブ」は、NECの社会貢献室が、科学実験・工作をとおして、子ども達に発見する喜びや感動とともに科学のおもしろさを体験してもらうことを目的に実施しているものです。

会場では、NECのコミュニケーションロボット「パペロ」と交流したり、LEDを使った「光通信」の創作などが行われ、「すごい！」「なんで音が聞こえるの？」など驚きの声がとびかいました。



LEDを使用した「光通信」の創作活動の様子

コミュニケーションロボット「パペロ」と交流する児童の皆さん



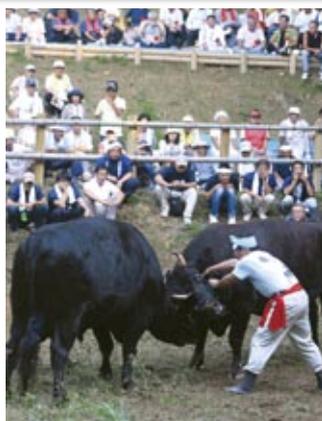
しまのたがらもの

Vol.24

壇鏡神社八朔祭の牛突き習俗

隠岐の牛突きは、承久の乱に敗れて隠岐の中ノ島に配流となった後鳥羽上皇を慰めるために始められたといわれています。日本の他地域の闘牛の多くが二頭の牛のみで対戦するのに対して、隠岐の牛突きは、取組中も綱取りが牛を操り、牛と綱取りが一体となつて戦うところに特徴があります。

「八朔」と呼ばれ親しまれているこの牛突きは、毎年9月1日（旧暦の8月1日・八月の朔日）の壇鏡神社の八朔祭に合わせて、佐山の牛突き場で行われています。この牛突きが行われる中で守られているしきたりや風習は、民俗学的にも貴重とされ、島根県の無形民俗文化財に指定されています（平成17年5月15日）。



去年の牛突き「八朔大会」の様子

今年も地域の人たちの応援や、それぞれを盛り上げ、隠岐の島の娯楽として永く受け継がれていくことでしょう。

図書館だより

隠岐の島町図書館

電話 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198

●開館時間 10時～18時 ●閉館日（月曜日・第3日曜日・祝日）
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

パッチワークキルト絆作品展

大好評だった去年に引き続き、《第3回パッチワークキルト絆作品展…キルトにのせて、心をつなぎ深める絆…》を開催します。

教室パッチワークキルト絆の皆さんが一針一針心をこめて縫った作品と、キルト作家の故・浅田重子先生の作品を展示します。ぜひ足をお運びください。

日時：9月24日（土）10時～17時
25日（日）10時～16時

場所：隠岐の島町図書館研修室



去年開催されたパッチワーク作品展の様子

新しいCD・DVDが入りました

図書館に新しいCD・DVDが約50点入りました。面白いものばかりですので、ぜひご覧ください。CD・DVDなどのAV資料は、一人3点まで一週間借りられます。館内での視聴もできますので、カウンターでお申込みください。

手づくりの照明器具展

9月に展示コーナーで代の八幡さんが作られた照明器具を展示します。竹の素材を生かして作られた作品が多数展示されます。どうぞご覧ください。

図書館では展示コーナーに作品を出展してくださる方を募集しています。また、こんなものを展示したらどうか、などのご意見もお待ちしております。

臨時開館のお知らせ

9月18日（日）は第3日曜で通常は休館ですが、臨時開館します。

また、8月・9月は開館時間を延長し、10時から18時30分までの開館となっております。どうぞご利用ください。

7/15

快適な空の旅を

夏のジェット機就航

6年目を迎える、隠岐―大阪間の期間限定ジェット機初便が131人の乗客をのせ隠岐空港に着陸しました。

この日は、歓迎セレモニーが開催され、共生第2保育所の皆さんによる隠岐しげさ節鍋蓋踊りが乗客の皆さんに披露されました。



隠岐しげさ節鍋蓋おどりで出迎える共生第2保育所の園児たち（写真左）とジェット機就航期間中に隠岐空港玄関前で、お出迎える隠岐牛突き横綱牛（写真右）（隠岐空港）



7/15

3年ぶりに島での神事

白島神社祭礼

白島群島最北端である沖ノ島の中腹に位置し、雨この神様として有名な白島神社で、3年ぶりに神事が行われました。白島神社の祭礼は、毎年7月15日に島に渡り行われます。

しかし、天候の影響により、過去2年は島へ渡るこゝとができませんでした。



神社のある沖ノ島へ向かう関係者の皆さん

7/17

みんなの力で美しい海を

長尾岡海岸清掃

海遊びシーズンを迎え、長尾岡海岸では、今年も地区の皆さんとボランティアの皆さん約100名による海岸清掃が行われました。海岸に流れ着いた数多くの漂着ごみがきれいに除去されました。



海岸清掃を行う地区住民とボランティアの皆さん

7/22

隠岐温泉GOKA

存続へ向けて

五箇区長会からの陳情

地区住民の健康増進や、観光客にも利用されている「隠岐温泉GOKA」の更なる有効利用と存続を願う陳情書が、五箇区長会から松田町長へ手渡されました。



松田町長に陳情書を手渡す五箇区長会会長の田中井敏勝さん（左から2番目）

7/28

若者たちのかけ声が響く

宇屋だんじり舞風流

東町の御碕神社の祭りでは、3年に1度の宇屋だんじり舞風流（町指定無形文化財）が行われました。

宇屋だんじり舞風流は、享和3年（1803年）、遷宮が行われた際に奉納されたのが始まりで、当時の庄屋と流人の合作と伝えられています。

真夏の日差しが照りつける中、御碕神社を出発した一行は、4人の子どもが乗った「だんじり」を担ぎながら、約4時間かけて町を練り歩き、勇壮な舞を披露しました。



若者たちの歌声と子どもたちの叩く太鼓の音が町に響きわたる。（東町・宇屋トンネル前）

真夏の夜の神楽囃子地区が支える伝統の神楽

隠岐の神楽には、島前神楽と島後の周吉(すき)神楽、穂吉(おち)神楽があり、全盛期には全島で15以上の社家(神楽を本業とする家筋)がありました。

神楽は、神社の祭りや遷宮から、農作・大漁祈願、雨(こい)や病気を治す祈願など、年中いろいろな場所で行われていました。

今年も、久見神楽が、7月26日に久見地区の伊勢命神社で行われ、西村神楽が、8月14日に西村地区の西村神社で行われました。

久見神楽は、穂地神楽の系譜で、西村神楽は、周吉神楽の系譜です。

ともに、かつて、社家によって舞われていましたが、現在は、地元保存会の人たちによって受け継がれています。

どちらの神楽も、真夏の猛暑の中にもにもかかわらず、神社境内には、地域の皆さんを中心に大勢が集まり、真夜中の舞いと楽が醸し出す風情に酔いしていました。



7/26

久見神楽

久見神楽 (7月26日) 伝統の舞を遅くまで楽しむ皆さん



8/14

西村神楽

西村神楽 (8月14日) 午後11時過ぎ頃に披露された演目「四方堅」の様子

7/30

大賑わいの朝市

布施地区漁師会の朝市

布施地区漁師会による「賑わい朝市」が、布施支所駐車場で開催されました。この朝市は、布施地区の活性化・交流を目的に、布施地区漁師会の皆さんが企画しました。当日、会場には大鯛やメバル、サザエ等の新鮮な魚介類が並び、地域の皆さんをはじめ、帰省客や観光客の方で賑わいました。



活気あふれる布施朝市の様子

8/6

賑やかな夏の夜

恒例の夏まつり

毎年恒例の夏まつりが西郷港周辺の商店街で行われました。歩行者天国となった道路の両側には、屋台が並び、特設会場の舞台では、フラダンスやカラオケ大会等の催し物が行われました。訪れた皆さんは、暑さも忘れ、夏まつりの賑やかさを楽しんでいました。



大勢の方で賑わった会場(ピア前路上)

8/8

吉田栄作さん来庁

隠岐のPRを誓う

俳優で歌手の吉田栄作さんが役場本庁を訪れました。吉田さんは、NHKの連続テレビ小説「だんだん」の出演をきっかけに、島根県の良さを広くPRしていただく「遣島使」に就任されました。今回は、隠岐の4力町村を、より全国にPRしていくための想いから本庁を訪問されました。



来庁された吉田栄作さん(写真左)(右は門脇副町長)

8/15

名勝負の連続

牛突き夏場所大会開催

牛突き夏場所大会が隠岐モータードームで開催されました。この日は、引き分け4番、勝負3番の計7番の取り組みがあり、観戦に訪れた皆さんは巨体がぶつかり合う迫力ある勝負に大きな歓声と拍手を送っていました。



大きな音をたてながら角をぶつけあう突牛の様子

情報アクト

内閣総理大臣感謝状贈呈



員さん
住子
在万
相子
安部
行政
部都

安部さんは、昭和59年4月1日から現在まで永年にわたり、行政相談委員として町民の行政に対する苦情などの解決に尽力されています。この度、その功績が認められ、内閣総理大臣感謝状が贈呈されました。

※行政相談委員は、行政相談委員法に基づき、社会的な信望があり、行政運営の改善について理解と熱意を有する人の中から、総務大臣が委嘱しています。

地域の皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせ等を受付、その解決のため、相談者への助言や関係機関に対する通知等を行っています。

『文芸隠岐 第17号』

作品募集

●応募資格：隠岐島内に在住、または隠岐にかつて在住していた事のある方※中学生以上

●応募作品：本人の作品で次のとおりとします。(発表済みも可)

(1) 短歌・俳句・川柳：一人5首5句以内(各種目毎)

(2) 詩：一人一篇原稿用紙4枚以内

(3) 随筆・評論・手記等：一人一篇原稿用紙10枚以内

(4) 小説：一人一篇原稿用紙15枚以内

※所定の「申込み用紙」に必要事項を記入し、必ず応募作品に添えて提出して下さい。

●作品発表：応募作品は原則として全作品を「文芸隠岐第17号」に掲載し、発表します。

●作品締切：平成23年10月31日(月) 必着

●参加料：1作品1,000円(1作品増し+500円)※中学、高校生は無料

●発刊：平成24年3月予定

●申込方法：左記まで、郵送又は持参して下さい。

■お問い合わせ先
〒685-0014 隠岐の島町西町吉田の二、二番地(隠岐島文化会館)

電話2・0237

老人の日・老人週間の取り組みについて

取り組みについて

平成23年9月15日(木)～9月21日(水)の期間は、「老人の日・老人週間」です。

期間中、左記のとおり県立施設の入館料が無料となります。

※ただし9月20日(火)は「しまね花の郷」以外の施設は休館日です。

●対象者：年内に満65歳以上になる高齢者(昭和21年12月31日以前に生まれた方)

●対象施設

①島根県立美術館(松江市)

②島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館(松江市)

③花ふれあい公園「しまね花の郷」(出雲市)

④島根県立古代出雲歴史博物館(出雲市)

⑤島根県立宍道湖自然館ゴビウス(松江市)

⑥島根県立三瓶自然館サヒメル(三瓶小豆原埋没林公園含む)(大田市)

⑦島根県立しまね海洋館アクアス(浜田市、江津市)

⑧島根県立石見美術館(益田市)

●手続き：入館時に各自申告していただきます。

■お問い合わせ先
島根県高齢者福祉課

電話0852-22-6696

NHK学園通信制高等学校生徒募集について

募集について

NHK学園では、通信制の高等学校普通科「後期入学生」を募集しています。

●概要：NHKのテレビ・ラジオの放送を利用した特色のある教育課程で、3年間で高校卒業資格を取得できます。また、全国どこからでも入学できます。

●募集対象：中学校を卒業した後、高等学校に入学していない者。高等学校を途中退学した者。高等学校に在籍中の者。

●出願期間

・新入生、編入生：平成23年8月1日(月)～10月20日(木)まで

・転入生：平成23年8月1日(月)～11月20日(日)まで

●申込方法：左記まで、電話により入学案内書と願書をご請求下さい。

●選考方法：出願受付順に書類選考と面接が行われます。

■お問い合わせ先

NHK学園高等学校

電話0120-451424

(フリーダイヤル)

ホームページ

<http://www.n-gaku.jp/sch>

◆皆様が撮影された写真を総合誌「隠岐の島」で、ご紹介させていただきます。

皆様のご応募をお待ちしています。

【募集要項】

● 作品の条件

- ① 題材：自由です。但し、町内で撮影されたものに限りま。
- ② 人物が特定される写真の場合は、必ずご本人の承諾をお受け下さい。
- ③ 未発表のものに限りま。
- 応募の条件：毎月お一人様1点までとします。

● 応募方法：左記まで、写真データをメール等でお送りいただくか、印刷した写真を郵送または持参して下さい。

なお、作品を応募の際には、①氏名②年齢③住所④電話番号⑤作品のタイトル⑥撮影場所と撮影の年月日を記入した用紙（様式自由）をあわせてお送りください。

※応募された写真は、返却いたしませんのでご了承ください。

● 作品の権利：掲載した作品の使用権を含む著作権は全て隠岐の島町に属します。

● 応募締切：毎月10日までにご応募ください。

● 個人情報の取り扱い：作品の応募

お宝!
隠岐の「地産」
食材

Vol.4

お盆明けから最盛期を迎える白イカ漁は、美しい漁火と共に隠岐の島に秋の訪れを告げます。

白イカ（剣先イカ）

おすすめ簡単レシピ 白いかの南蛮漬け

■材料（4人分）

白いか（120g）、小麦粉（10g）、油（適量）、玉ねぎ（160g）、人参（60g）、水菜（120g）、ピーマン（20g）、しょうゆ（大さじ1・1/3）、酢（大さじ1・1/3）、砂糖（大さじ1）



■作り方

- ①調味料を合わせて酢を作る。
- ②イカは皮をはぎ、小麦粉をつけて揚げ合わせ酢につける。
- ③玉ねぎ、人参は千切りにする。
- ④水菜は、3センチ位に切る。
- ⑤イカに野菜をあわせる。

* 隠岐の島町食生活改善推進協議会「地元の食材を生かした献立集より」

戸籍コーナー

ご誕生

(氏名)	(地区)	(保護者)
木村 道彦	城北町	木村 武司
春木 杏佳	都万	春木 剛
櫻井 葵二	蛸木	櫻井 健二
坂田 一斗	久見	坂田 信二
池田 鳴海	岬町	池田 一昭
長澤 和久平	城北町	長澤 尚志
池田 莉菜	西町	池田 敦

時にご記入いただいた個人情報、応募への連絡のため使用し、その他の目的には使用しません。なお、作品の掲載にあたっては、応募された方の氏名と作品タイトルのみを表示させていただきます。

■送付先・お問い合わせ先

〒685-8585

隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

隠岐の島町役場総務課広報広聴係

電話 248572

メールアドレス

jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

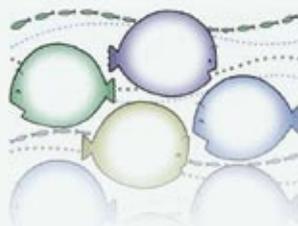
ご結婚

(氏名) 夫 小林 主明 妻 小西 絵美子
(地区) 神奈川県横浜市 千葉県佐倉市

おくやみ

(氏名) (地区) (年齢)
上野ヨシ子 原田 97歳
黒坂 久子 有木 93歳
小室キヨ子 東町 88歳
藤野 竹史 中村 75歳
池田 吉宗 原田 85歳
徳山 緑 西村 93歳

※7月31日までの受付分（敬称略）



重栖 ゆず 郡 重栖 秀平
村上 颯麻 有木 村上 義人
永海 芭月 城北町 永海 雅也
河田 悠希 原田 河田 誠
笠木 航希 有木 笠木 孝明

心に響く贈り物

最新のギフトカタログお届けいたします。

 **2-0425**



京見屋
分店

隠岐の島町西町八尾の三 -81

地産地消でおいしいお米を食べましょう!

有木山崎

 **2-0900**

こめや 米穀店

隠岐の島町内ならどこでも無料配達いたします。お米の地方発送も承ります。(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせください。

隠岐産こしひかり 5kg...2,200円
10kg...4,300円
15kg...6,200円

もち米1升/825円(奥出雲産)
玄米1kg/360円
米5kg以上お買い上げの方にお得な粗品進呈中!!

隠岐の島町有木山崎18
代表/繁浪 只男
FAX/2-0903
定休日/毎週日曜日

偲びの膳

在りし日の故人を偲び、懐かしい思い出を語らう追膳のお席をご用意致します。

@5,250円 (@5,000円)

@6,300円 (@6,000円)

@7,350円 (@7,000円)

仕出し膳、お持ち帰り用・霊供用のお膳もご要望で承ります。送迎バス無料(要予約)

隠岐プラザホテル
OKI PLAZA HOTEL

- 住所 / 〒 685-0015 隠岐の島町港町天神原
- 電話 / **2-0111** ●FAX / **2-0521**
- URL / <http://www.okiplaza.com/>



着物レンタル始めました

冠婚葬祭、お宮参り、七五三
成人式、婚礼、還暦など

着付け・ヘアセット
足元にいたるまで全て
トータルでご利用いただけます。

隠岐の島町中町日暮3-9-2
カトリア美容室

TEL2-0688

夜間電話 2-3215

5,000円より
どんなに相談にも応じます。
お電話お待ちしております。



auでスマートフォンデビュー!



GzOne IS11CA
by GDD



iida INFOBAR A01



AQUOS PHONE IS11SH

auショップ隠岐 ◎お問い合わせは
隠岐の島町原田1501-4 **2-0220**

営業時間10:00~19:00まで 定休日なし

炉端

味咲



要予約・一日一組様限定(4名様以上)
お一人様4,000円~
【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中ノ津

電話 08512-2-6566

広告募集中!

総合誌「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。

- 配布世帯数約 6,900 世帯!
- 掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
- 詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせ下さい。

電話 **2-2111**

メール jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

docomo2011
SUMMER COLLECTION DEBUT!

NTT
docomo
ドコモショップ隠岐店

●営業時間:午前10時~午後7時

●定休日:火曜日

685-0015隠岐郡隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本隠岐ビル1F

 **0120-075-445**



●中国電力株 隠岐営業所
●島根県 隠岐合同庁舎
西瀬河

隠岐の島町行事予定 9月

1日 木	八朔牛突き大会 13:00～(佐山牛突き場)
2日 金	
3日 土	
4日 日	消防操法大会及び夏季訓練 9:00～(旧隠岐空港) おもしろわくわく親子化学実験教室 10:00～(旧今津小学校体育館)
5日 月	年金相談 13:00～(役場ふれあいセンター) 図書館休館
6日 火	年金相談 9:30～(役場ふれあいセンター)
7日 水	
8日 木	
9日 金	
10日 土	隠岐の島町ノーレージ袋デー 第28回隠岐の島町 ゲートボール大会(運動公園)
11日 日	第52回全隠岐柔道選手権大会(武道館) 第53回全隠岐剣道選手権大会(総合体育館) 第41回社会人バレーボール大会(西郷小学校体育館)
12日 月	図書館休館
13日 火	
14日 水	
15日 木	納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁事務課) 議会定例会開会 9:30～28日まで
16日 金	
17日 土	島根県高等学校ソフトテニス選手権(男子)(あ いらんどテニスコート)18日まで 島後地区交 通安全大会 隠岐学セミナー13:30～(文化会館)
18日 日	古代文化講座「後醍醐天皇と中世の隠岐」 13:30～(文化会館)
19日 月	敬老の日 図書館休館
20日 火	図書館休館
21日 水	秋の全国交通安全運動～30日まで
22日 木	
23日 金	秋分の日 図書館休館
24日 土	隠岐空港「空の日」(隠岐空港) パッチワークキルト絆作品展(図書館)25日まで
25日 日	第13回全隠岐テニス大会(あいらんどパークテニスコート)
26日 月	日本センチュリー交響楽団演奏会(学校対象) (総合体育館) 図書館休館
27日 火	
28日 水	
29日 木	
30日 金	納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁事務課)

八朔牛突き大会 島根県指定無形民俗文化財



とき 9月1日(木)
午後1時～
ところ 佐山牛突き場

■お問い合わせ先: 役場観光課 tel: 2-8575

消防操法大会及び夏季訓練



とき 9月4日(日)
午前9時00分～
ところ 旧隠岐空港(岬町)

■お問い合わせ先 役場総務課消防防災係 tel: 2-2111

第17回隠岐学セミナー

演題1 「文学を読むとはどういうことか・・・
子規と漱石をめぐる」
講師: 関川夏央先生(作家、小説家)
演題2 「天国はいらぬ、ふるさとがほしい」(仮題)
講師: 松本健一先生(麗澤大学教授、作家)

◎参加費無料
※要申し込み

とき 9月17日(土)
午後1時30分～
ところ 隠岐島文化会館

■お問い合わせ先: 隠岐の島町教育文化振興財団 tel: 2-0237

編集室

▼キュウリの馬、ナスの牛など供え物の準備、盆提灯、祖先の霊を迎える「迎え火」、親族そろっての墓参りや会食。▼お盆の行事は色々ありますが、中でも、お盆らしさを一番感じるのが、各地域で開催される「盆踊り」。▼そのルーツは、お盆にもどってきた精霊を慰め餓鬼や無縁仏を送るための踊りという説や、お盆の供養のおかげで成仏することのできた亡者たちが歓喜する姿を表現したという説など様々な説があるそうです。▼町内の一部の地域では、現在も初盆の供養を目的に、対象となる家々をまわっての盆踊りが催されています。▼子ども頃、よく他の地域へ盆踊りに出掛けましたが、隠岐の盆踊りはそれぞれの地域で、口説きや、テンポの速さ、掛け声それぞれ異なり、なかなかうまく踊れなかったの思い出します。▼私の地域でも、例年どおり夜遅くまで盆踊りが行われ、賑やかな囃子が響いていました。▼はたして御先祖様は楽しんで帰られたのかなと思いつながら「送り火」をたきました。(C.S)

人口と世帯数

平成23年8月1日現在

人口	15,639 (-24) 人
男	7,476 (-11) 人
女	8,163 (-13) 人

内15歳未満 1,786人(11.4%)
内65歳以上 5,208人(33.3%)

世帯数 7,287 (-3) 世帯

※括弧内は前月比
転入13人 出生15人 その他0人
転出31人 死亡21人 その他0人